



きくがわ 社協だより

No.148
2017年
6月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協

検索

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

生活支援コーディネーター 始めました



～私たちが、生活支援コーディネーターです～

平成29年4月より、菊川市社会福祉協議会では生活支援コーディネーターを配置しました。生活支援コーディネーターは地域ニーズと地域活動(支援サービス)の間で調整を行い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の整備をしていきます。

これからも皆さんが住み慣れた地域でいきいきと生活を継続出来るように、様々な生活支援サービスの体制づくりを目的に活動していきます。皆さんの地域に伺った際には、お気軽に声をお掛けください。よろしくお願いします。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザげやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

● 平成28年度会費について

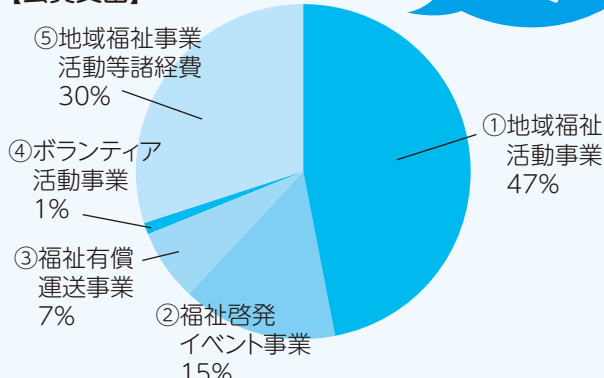
平成28年度住民の皆様からいただいた会費をもとに以下の事業に活用させていただきました。

支出

事業名	金額	構成比
①地域福祉活動事業	4,575,000	47%
②福祉啓発イベント事業	1,463,000	15%
③福祉有償運送事業	644,000	7%
④ボランティア活動事業	100,000	1%
⑤地域福祉事業活動等諸経費	2,898,800	30%
合計	9,680,800	100%

※構成比については四捨五入をしています。

【会費支出】



● 主な事業概要

※上記事業の中から主な事業内容を一部抜粋して掲載。

①地域福祉活動事業

◆みんなのしあわせ懇談会開催事業

各地区での地域課題を探り出し事業展開に反映させるとともに、地域住民との懇談及び資料提供を通じて地域課題や小地域福祉活動の必要性の理解を図ることを目的に開催しました。

昨年度の懇談会で出された意見を反映させた「第3次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を説明し、それをもとに参加者とともに懇談をしました。

◆地域福祉推進基礎組織育成(モデル)事業

社会福祉協議会の職員(小地域福祉活動コーディネーター)が各地区の活動を支援しました。

そして、地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会の部会を地域福祉推進基礎組織として育成を図りました。

また、各地区の地域福祉推進基礎組織(地区社会福祉協議会)と今後の地域福祉推進についての情報交換会を行いました。

◆ふれあい健康づくり事業



各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座をプラザけやきを会場に開催しました。

月日	講師	参加者
5月28日(土)	ハートフルレクリエーション代表 和久田 一夫氏	25名
6月25日(土)	静岡英和学院大学講師 音楽療法士 山田 美代子氏	31名
7月26日(火)	居場所づくり研究所 代表 田井中 正志氏	25名
9月26日(月)	居場所づくり研究所 代表 田井中 正志氏	26名

②福祉啓発イベント事業

◆市民社会福祉大学

平成29年2月25日(土)に中央公民館にて、開催しました。「老いの風景～介護する側、される側の心理や老いへの心構え～」と題し、渡辺哲雄氏(日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員)に講師をお願いしました。介護する側、される側の心理についてわかりやすく講演いただきました。参加者は126名でした。



◆ふれあい広場開催事業

平成28年10月22日(土)に菊川市民総合体育館にて開催し、38団体の参加と約630人が参加しました。子どもも高齢者も、障がいを持つ人も持たない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築くため、また、福祉について考えるきっかけづくりとするために開催しました。運営委員会と実行委員会をそれぞれ3回開催し、協議を重ね、当日は実行委員団体やボランティア等の相互の協力により、随所でふれあいや笑顔が溢れるふれあい広場となりました。



③福祉有償運送事業

菊川市に在住するひとり暮らしで身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施しました。年間で260回の利用がありました。

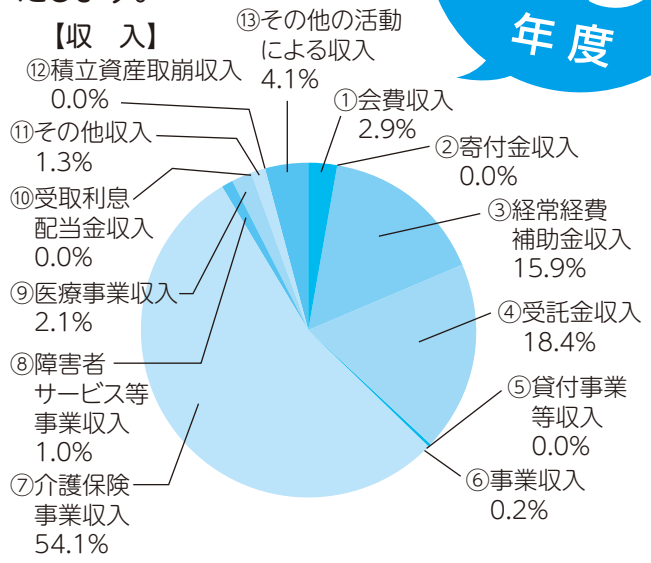
● 平成29年度予算概要のお知らせ

本年度の予算概要及び事業計画をお知らせいたします。

収入

単位：千円

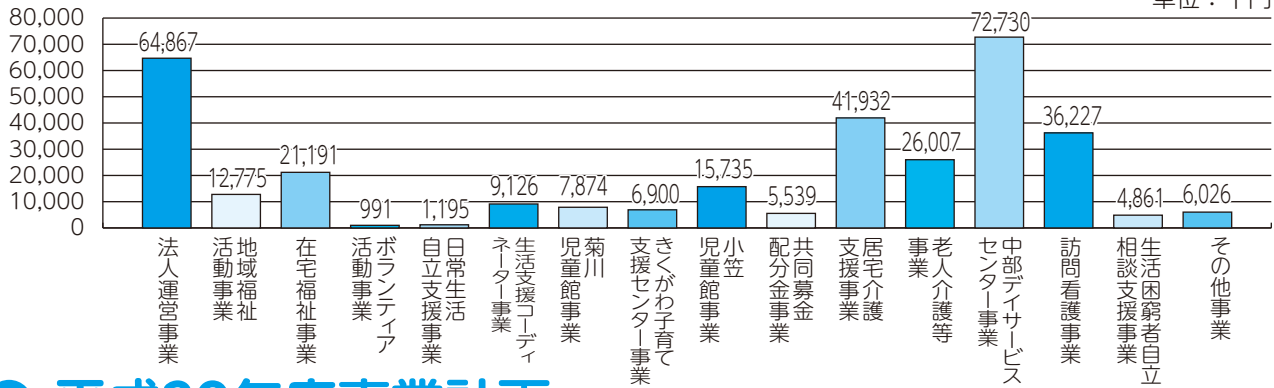
	予算額	構成比
①会費収入	10,590	2.9%
②寄付金収入	10	0.0%
③経常経費補助金収入	57,401	15.9%
④受託金収入	66,522	18.4%
⑤貸付事業等収入	128	0.0%
⑥事業収入	770	0.2%
⑦介護保険事業収入	195,954	54.1%
⑧障害者サービス等事業収入	3,678	1.0%
⑨医療事業収入	7,740	2.1%
⑩受取利息配当金収入	24	0.0%
⑪その他の収入	4,644	1.3%
⑫積立資産取崩収入	0	0.0%
⑬その他の活動による収入	14,679	4.1%
合計	362,140	100.0%



支出(事業別)

支出総額：333,976千円

単位：千円



● 平成29年度事業計画

地域福祉事業

- ◆地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価
 - 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
- ◆市民福祉教育の推進事業
 - みんなのしあわせ懇談会事業
 - 地域福祉教育実践校助成事業
- ◆小地域福祉活動の推進事業
 - 地域福祉推進基礎組織育成事業
 - 生活支援コーディネーター事業
 - ふれあい健康づくり
- ◆広報・啓発事業
 - 広報活動事業
 - ふれあい広場
 - 菊川市社会福祉大会開催事業
 - 精神障がい者組織化支援・交流事業
 - 共同募金運動推進事業
 - 大規模災害被災時対応訓練
 - 菊川市慰霊祭(小笠地域)開催事業
- ◆総合相談及び生活支援事業
 - 心配ごと相談事業
 - 結婚相談事業
 - 生活福祉資金貸付事務及び相談支援
 - 日常生活自立支援事業
 - 自立相談支援事業(生活困窮者自立支援法事業)
 - 「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み
- ◆福祉サービス事業
 - 福祉有償運送事業
 - 特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業
 - 福祉車両貸出事業
 - 視覚障がい者外出支援事業
 - レクリエーション用具等貸出
- ◆ボランティア活動の推進事業
 - ボランティアセンター運営事業
 - ボランティア講座

在宅福祉事業

- ◆機能訓練事業
- ◆一般高齢者通所事業(いきいきサロン)
- ◆移送サービス事業
- ◆配食サービス事業
- ◆生活管理指導員派遣事業

児童館・子育て支援センター事業

- ◆菊川児童館
- ◆小笠児童館
- ◆きくがわ子育て支援センター事業
- ◆おがさ子育て支援センター事業

介護保険・障害者福祉事業

- ◆きくがわ居宅介護支援事業所
- ◆きくがわヘルパーステーション
- ◆中部デイサービスセンター
- ◆きくがわ訪問看護ステーション
- ◆社協 きくがわ支援事業所

※事業については抜粋して掲載しております。

問合せ 総務経理係 (TEL 35-3724)

明るく 元気に 積極的に…

Q. 現在の活動について教えてください。

7月で89歳になりますが、食べる物は美味しく頂けるし、硬い食べ物も家族と同じように頂けて、何を食べても美味しく幸せだと思っています。

この頃は特別なことはしていませんが、ずっと続けているのは大正琴です。三沢の公会堂に先生が来てくれて月に2回やっています。自分たちが60歳になった時に何か始めたいと思い始め30年位続いています。始めた頃は三沢地区で11人いましたが、段々と減って行き、今は二人だけになってしまいましたが、途中で神尾や奥横地、本所の方が加わり今は8人でやっています。それが楽しみです。頑張っている時は浜松のアクトシティの発表会に行ったりしました。アエルでも発表会をやりました。最近はシオーネでやっています。

また、孫が幼稚園の時に夏休み等の朝のラジオ体操で、幼稚園の子どもたちで走っていたのがきっかけで自分も一緒に走るようになり、65歳の時、その当時6年生だった孫と「駿府マラソン」に出ました。その後もマラソンを続けていきましたが、足を痛めてしまい、医者から言われマラソンではなく、その後は毎日歩くようにしていました。そのうちに主人が病気になってしまい、なかなか歩かなくなり、段々と歩けなくなってしまいました。それでも今も毎日、お弘法堂とお墓に歩いていくのが日課です。途中で地域の方と話をし、一時間位掛けて毎日の日課を楽しんでいます。

昔の女性は年を取ると、お弘法様の仲間に入り、お念仏をやり、雑談するのが楽しみでした。しかし段々と出られる女性が減ってしまい、自治会で男性にも呼び掛け、今は多い時は17人位集まりやっています。

※三沢の弘法大師堂は、遠州七不思議の一つの三沢の三度栗の伝説がある場所です。毎月20日に集まりお念仏を続けています。

Q. 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

大正琴を始めた頃、色々な所に出させてもらったことや、行ったことが楽しかったです。新潟の会館が出来た時には演奏に新潟まで行き、佐渡まで旅行したのも思い出です。

Q. 趣味や楽しみなことは何ですか。

主人が退職してからは、主人と色々な所へ行ったのが楽しかったです。北海道から沖縄まで行き楽しんで来ました。お遍路もやりました。

出るのが大好きで声を掛けていただき、旅行もたくさん行きました。

Q. これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

元気なら色々やりたいですが、今は体がなかなか言う事ができません。でも、毎日歩いて、地域の方とふれ合って、お弘法様とお墓に行くのが毎日の仕事です。

あと、市の長寿介護課が主催する「元気はつらつ教室」に参加して頑張るのも目標です。



山田 八重子さん (自治会名：三沢)



三沢の弘法大師堂



大正琴の演奏の様子

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。

菊川市身体障害者福祉会

私たち菊川市身体障害福祉会は、総勢約170名の会員で活動しています。

会員さんの障害には「視覚障害」「聴覚障害」「肢体不自由」「内部障害」等がありますが、最高齢者の101歳の方も元気で行事に参加しています。

障害に負けず、出来る事は自分たちで努力し、身体機能を維持するために各種行事を企画し、障害を理由としてひきこもることの無いよう、会員同志呼びかけて努力している所です。

市福祉会では、今年もフライングディスク大会、スポーツ大会の開催の他に、日帰り旅行も年2回ほど計画し、親睦と交流を計画しております。市福祉会の部会組織の中には「ろうあ部」「視覚部」もあり、それぞれでの行事も行われ、9月のスポーツ大会では草笛共同作業所の皆さんと共に楽しんでいます。

その他にも県が主催する文化作品展や歌の広場、囲碁・将棋・オセロ大会・ボーリング大会に加え静岡県や西部ブロック単位でのグラウンドゴルフ大会やフライングディスク大会が年数回あります。このように様々にある大会や行事を通じて、私たち市福祉会では、多くの方に興味を示してもらい、和を持って通じ合える市福祉会を目指しております。

しかし、私たちの市福祉会においては、会員の減少傾向が続いております。市内には1,300名余の手帳保持者がいますが、なかなか入会促進が出来ていません。是非、私たち会員と市福祉会の行事に参加して頂けたら嬉しいです。

菊川市身体障害者福祉会について

会 費：1,000円（年額）

主な行事：フライングディスク交流大会（市福祉会主催：6月3日）

スポーツ大会（市福祉会主催：9月9日）

日帰り研修旅行（市福祉会主催：7月・11月頃）

防災訓練（市福祉会主催：11月頃）

地域ふれあい奉仕活動（市福祉会主催：11月頃）

西部（6市）地区フライングディスク交流大会（西部ブロック主催:6月10日）

西部（6市）地区グラウンドゴルフ交流大会（西部ブロック主催:10月頃）

問い合わせ先

山田正臣（会長） ☎0537-73-4496

青野義治（菊川地区代表） ☎0537-35-4929

野賀征男（小笠地区代表） ☎0537-73-3391



地域ふれあい奉仕作業



フライングディスク交流会

精神障がい者組織化支援・交流事業 「グラウンドゴルフ・スカットボール大会」

5月18日（木）御前崎市比木公民館 グラウンド&体育館において、第28回グラウンドゴルフ・スカットボール大会を開催しました。

この大会は、当事者の組織化支援を目的として、掛川市・御前崎市・菊川市社会福祉協議会の共催で行い、天候にも恵まれたこの日は、当事者、ボランティア、スタッフ等合わせて約150名の方に御参加いただき、大いに盛り上がり、楽しい大会になりました。



健康体操出前講座行っています

年齢を重ねても、自分で身の回りことができ、自分で望む活動ができるよう身体機能を維持することを目指して取り組んでいます。自治会、サロン等でぜひ取り入れてみませんか。詳しくは菊川市社会福祉協議会へお問い合わせください。

日常生活で簡単にできるコグニサイズ
コグニサイズとは…

話題の
新メニュー

認知課題（頭を使った課題）と運動課題（体を使った課題）を両方向同時に行います。運動をすることにより体の健康を維持し、脳の活動を活発にすることにより、加齢とともに低下しやすい記憶・認知機能を向上させるトレーニングです。

工夫次第で、ひとりでも十分効果的な運動ができます。また、複数の方々にいっしょにやると、より楽しみながら運動することができます。

- ・簡単な講義や、音楽に合わせてステップを踏みます。



- ・数字を記憶しながら、足踏みしてマス目を進み、該当の数字の箇所まで足をマスの外に出すなど特別な動作をする運動です。（ラダー運動）



問合せ先 菊川市社会福祉協議会 ☎ 35-3724

ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

脳力アップ応援隊

脳力アップ応援隊の一環として認知症予防を楽しく行っています。「あかるく、あたまをつかって、あきらめない」スリーAをもとに、褒める、感謝の言葉をかける、ひとり一人に言葉かけ少しの緊張感をもって、指体操、リズム運動、お手玉回し、和太鼓と竹太鼓の練習、文字ゲーム、シーツ玉入れ、等々。

リーダーが間違えたり、言葉が出なくなったりしたら大笑い。サポーターの人達も介護の経験を活かしたり、自分の認知症予防を兼ねて参加してくれています。

歳の差こそあれ(そんなに無い)認知症じゃないかなーと感ずる年頃ですがこうして皆と会い顔見知りとなり会話することが大きな予防につながると思っています。



会 場 くすりん

日 時 毎月 第1、第3の水曜日 13:30~15:30

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385 FAX 35-3202

ボランティアセンターからのお知らせ

「切手付き使用済み封筒をご提供ください」

毎月第2火曜日に切手収集ボランティアの皆さんが、古切手を封筒から切り取る作業をされています。切り取った古切手はNGO団体等に送付し、送付先で換金された後、国際協力活動や国際医療活動などに活用されます。ご家庭や企業などに届いた封筒をぜひご提供ください。

プラザけやき内、社会福祉協議会窓口で受け取ります。よろしくお願いたします。

切り取った切手も受け取っています。切り取る時には、消印を切らずに、消印が全て残るように切り取ってください。



求むボランティアさん

問合せ先
ボランティアセンター ☎35-6385

「趣味や特技を活かしたボランティア」

活動内容 楽器演奏や踊りなどを
福祉施設や地域サロンなどで披露

活動日時 不定期(依頼に応じて活動)

「送迎ボランティア(送迎の会 ぶらんこ)」

活動内容 いきいきサロン東部利用者の
送迎活動

活動日時 月・水・金(月2~3回)
2時間程度

募集対象 一般(普通運転免許をお持ちの方)

その他 社協公用車を使用

参加者募集 各種事業

第35回くさぶえ夏の祭典の御案内

- 開催日時** 平成29年8月5日(土) 10:00~14:00 (終了時間を変更します)
- 会場** 草笛の会施設内 【菊川市上平川7-1】
- 内容** チャリティーバザー、施設紹介、
ふれあいステージ、模擬店など
※チャリティーバザーの提供品は
7月21日(金)まで回収します。
ご協力よろしくお願ひします。
- 問合せ先** 草笛の会 草笛共同作業所 ☎73-5239



テレビ寺子屋公開録画放映予定のお知らせ

平成29年2月11日の菊川市社会福祉大会において開催した「テレビ寺子屋公開録画」が放映されます。ぜひご覧ください。

- 放映日時** 平成29年6月25日(日)、7月9日(日) 6:30~
- 放送局名** テレビ静岡
- テーマ** ①みんなひとつ
②人の幸せを願う
- 講師** 山元 加津子氏 (作家・エッセイスト)



相談窓口

福祉総合相談

日時 月~金曜日 8:15~17:00

生活困窮者自立相談

日時 月~金曜日 8:15~17:00

心配ごと相談

日時 7月3日(月) 9:00~12:00

7月18日(火) 13:00~16:00

会場 プラザけやき

日時 7月5日(水) 13:00~16:00

7月20日(木) 9:00~12:00

会場 中央公民館 ※会場が変更になりました

結婚相談

日時 7月7日(金) 18:00~21:00

(受付20:00まで)

7月16日(日) 9:00~12:00

(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

※奇数月の第1金曜日は女性専用日になります。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 7月3日(月)・24日(月) 13:00~16:00

会場 プラザけやき

予約電話 090-1476-3233